

平成二十年度 青い羽根募金の広報活動

● 青い羽根募金活動にご協力いただき、ありがとうございました ●

東京海洋大学の皆さん

東京海洋大学海王寮寮生有志88名が、青い羽根募金強調運動期間に入った7月5、6日の2日間JR有楽町駅及びメトロ門前仲町駅で募金活動を実施しました。

活動の様子はNHK及び日本テレビでも放映されました。



東京海洋大学の皆さん



大分海洋少年団の皆さん

大分海洋少年団の皆さん

大分海洋少年団では7月20日の「大分海の日協賛会」の行事の一環として明野アクロスホール及びJR大分駅で募金活動を実施しました。

募金者は、海洋少年団員のキビキビした態度、動作での呼びかけに市民も笑顔で快く募金に応じていました。

若築建設株式会社 東京支店様

若築建設株式会社東京支店は、「青い羽根募金強調運動期間」中の7月18日、本年度も当会の青い羽根募金の趣旨に賛同され、東京海上保安部において、池永支店長から高額な寄付をいただきました。支店の皆様に深く感謝を申し上げます。



若築建設株式会社 東京支店様

青い羽根募金支援自動販売機の設置状況



昨年八月三十一日、NPO法人長崎県水難救済会が、青い羽根募金支援自動販売機を西海市役所に全国に先駆けて第二号機を設置してから、二年が経過しようとしています。

平成二十年七月三十一日現在の設置台数は、長崎県が二十台、岩手が十台、福岡九台、岡山、山口、佐賀及び大分が各三台、北海道及び神奈川各二台、三重及び鹿児島各一台と設置数が五十七台と増えています。

平成二十年度中の設置台数を倍増の八十台を目標として設置を推進しています。

七月に入ってから、二日、山口県水難救済会が下関市の水産大学において一号機の除幕式、三日には大分県水難救済会が南日本造船(株)大分事業部大在工場において設置一号機の除幕式、二週間後には、岡山県水難救済会が、設置一号機の除幕式を行いました。

また、岩手県水難救済会においては、「海フェスタいわて〜海の祭典2008三陸〜」の会場に青い羽根募金支援自動販売機を設置し来場者の皆様に水難救済会の業務をアピールいたしました。



海フェスタいわて会場に設置された支援自販機

また、七月二十六日の日曜日佐賀県唐津市唐津東港を会場として「第十六回唐津港まつり海のカーニバルIN唐津」が実施され、青い羽根募金支援自動販売機を展示、販売も同時に行いました。

山口県水難救済会

山口県水難救済会は仙崎海上保安部の協力を得て平成二十年七月二日下関市の水産大学構内に青い羽根募金支援自動販売機第一号機の設置除幕式を行いました。

設置後、水産大学校、丹羽理事が第一号を購入、同県水難救済会塩瀬副会長も続いて購入して、除幕式を終了しました。



大分県水難救済会

平成二十年七月三日、南日本造船(株)

大分事業部大在工場で同会第一号機の設置除幕式を実施しました。本年五月に操業を開始した最新鋭の造船所であり、水難救済会の活動にご賛同をいただき、数ある飲料会社の中から当会の支援自販機を二台を設置していただきました。三号機は、「関あじ・関さば」で有名な大分漁協佐賀関支店に設置しました。

青い羽根募金支援自動販売機の設置状況



岡山県水難救済会

平成二十年七月十七日、玉野市沼出崎海水浴場において、第一号機の設置及び除幕



式を実施しました。
式の模様は、テレビ局六社、新聞関係三社により広く紹介されました。

佐賀県水難救済会

平成二十年七月一日、唐津港湾合同庁舎に置いて設置及び第一号機の除幕式を実施しました。式終了後、会長の坂井俊之唐津市長が購入第一号者として、自販機を利用しました。

七月二十六日、「第十六回唐津港まつり海のカーニバルINからつ」の会場に青い羽根募金支援自動販売機を展示し、販売も

同時に行い市民の皆様にごアピールをいたしました。

当日は第七管区海上保安部の巡視船も入港し、会場は熱気に包まれていました。

